

兵庫すすめる会 姫路・神戸で連続街頭署名

大阪や県立高校生も参加し、生徒が自分の言葉で思いを伝える場面に。県の署名集約は1万筆を突破。

N 私学助成署名 NEWS すずめる会/推進会議

2025年11月14日

〒650-0023

神戸市中央区栄町通3丁目6-7 大栄ビル10F 兵庫労連内
兵庫県私学助成運動推進会議／兵庫私学助成をすすめる会

Tel 078-333-0305

Fax 078-333-0510

E-mail: h-skr@circus.ocn.ne.jp

響け、私たちの声！ 困難に直面しても、未来のために。

姫路・元町で学費無償化求め、生徒自ら街頭に立つ！！

「自分たちの学ぶ権利は、自分たちで守りたい」。そんな生徒たちからの熱い要望を受け、学費無償化を求める街頭署名が、姫路駅前（11月1日）と元町駅前（11月13日）で行われました。

【涙の訴えと、20分間の「壁」－ 姫路駅前】

11月1日（土）、肌寒くなってきた姫路駅前。東洋大姫路、神戸常盤女子、大阪暁星、県立鳴尾の高校生9名と教員6名が、学費無償化を訴えるプラカードを手に集まりました。

生徒たちは自らの言葉で、「なぜ自分が私学助成署名運動をしているのか」を道行く人々に必死に訴えかけました。

「経済的な理由で、

学びたいことを諦めてはいけない」

神戸常盤女子の生徒は、自らの思いを語るうち涙ながらの訴えとなり、その真剣な訴えは多くの人の足を止め、温かい拍手が送られました。

しかし、活動は順風満帆ではありませんでした。中には、活動に反対する意見を生徒たちに20分以上にわたって話し続ける男性がいました。突然の厳しい意見に、生徒たちは戸惑いながらも、自分たちの思いを伝えようと必死に訴え続けました。

応援の声も、厳しい声も、その全てから目を逸らさず、生徒たちは44筆の貴重な署名を集めました。



「声」は、確かに届いている－ 元町駅前



困難に直面しても、彼らの情熱は消えませんでした。11月13日（木）、夕暮れの元町駅前。東洋大姫路2名、神戸常盤女子3名、大阪1名の生徒たちが再び集結しました。木村先生（東洋大姫路）、柏原先生・古川先生（神戸第一）、花野先生（甲南）がサポートに回りました。

姫路での経験を糧に、生徒たちはより一層力強く訴えかけ、「やさしく声をかけていただく方がたくさんいて」46筆の署名が寄せられました。

冷たい社会ばかりではない。自分たちの活動が、確かに誰かの心を動かしている。その手応えが、生徒たちの表情を明るくしました。

〈編集後記〉

今回の活動は、「やりたい」と声を上げた生徒たちの強い意志から始まりました。大人からの指示ではなく、自ら考え、行動する。たとえ厳しい意見にさらされても、涙を流しても、仲間と支え合い、困難に立ち向かっていく。彼らの姿は、未来を変える力が私たち自身の手にあることを強く示しています。